滿洲日報

○報價目
每月收取八角代賣所及送報人并無分毫加增
○告白刊例
一行五號二十一字起碼登一日者每行二角每登十日行一角五分登月者每行每日一角登長年者價當面議從減　每張四百文

廣告料
一行二十一字詰一回　銀二十仙
特別廣告　銀四十仙
一ヶ年以上ヶ月以內銀十五仙乃至十仙
一長期連揭減價面議
Rates for Advertisement 20 cts. per line.
$4.80 per 6 months.
Payable in Advance. Postage Included.
The Manchuria Daily Report Office.
Newchwang.
Telephone No. 29.
發行所
清國營口中盛街
滿洲日報社
（電話二九番）

油豆行情（中曆三月十九日）

豆市元豆六吊百至六三吊二百
紅糧價錢五吊四百文至五吊
市共上車三十餘輛
邊共來七十餘輛
元豆六吊九百至六吊八百

一唐紙	一ハ	一圓七十錢
一七九半紙	仝	一圓八十錢
一連紙	一連	一圓
一フールスカツプ	仝	四圓
一中判洋紙	仝	二圓
一半紙野紙	百枚	二十錢
一卷紙	四十枚續	十四錢

一臥榻	一圓五十錢以上一圓七十錢
一仝三組道具	一圓五十錢以上四圓五十錢
一椅子	三十圓以上三十五圓
一簞笥	四圓五十錢以上十三圓五十錢
一卓子	六圓以上十二圓
一卓子掛	
一厨房用戶棚	七圓五十錢以上十圓

一白毛布	二枚
一縞毛布	一枚モノ
一長火鉢	四圓以上六圓五十錢
一箱火鉢	八圓以上十一圓五十錢
一宜德火鉢	一對　二圓以上三圓五十錢
	六圓以上九圓

特別廣告

告示

一本年二月より六月に至たる牛營間土地貸下料未納者にして七月十五日迄に尚納付せさるものは其土地の貸下を廢除す

明治三十九年六月二十六日

營口軍政官　與倉喜平

公告

電話交換手募集

當局電話交換手を募集す志願の者は（滿十六年以上二十五年迄にして高等小學卒業若しくは同等以上の學力を有する視聽力完全なる日本人に限る）志願書に自筆の履歷書を添へ携帶出願すへし

明治三十九年六月

營口軍政署電話局

日本郵船株式會社　滊船出帆廣告

竹島丸　十三日　太沽、芝罘、長崎、門司、神戶

乘船切符發賣は出帆前三時間マデ　未明出帆ノ分ハ前日午後五時マデ

營口代理店　旗昌洋行（電話二六番）

大阪商船株式會社　營口滊船出帆廣告

能登丸　七月八日　門司行

潮州丸　十二日　入港

代理店　ブンシユ兄弟商會　東營口公園地横　遠來洋行（電話二十三番）

滊船出帆廣告

日海丸　七月七日正午門司行

鷹取丸　七月九日　門司行

万成源丸　龍口登州府定期

中國丸　仝

海岸東稅關西　松茂洋行船舶部　電話（五二五七）

▲資本金貳千四百萬圓
▲積立金一千壹百五拾萬圓

橫濱正金銀行牛莊支店

本支店出張所
橫濱　神戶　東京　長崎　大阪　倫敦
里昂　紐育　桑港　布哇　孟買　香港
上海　漢口　天津　北京　大連　旅順
奉天　遼陽　芝罘　鐵嶺　安東縣
（電話十號支配人室）（電話百八番事務室）

宅洋行

啓者敝行專賣綿紗粗布綿絲布荷花標布東洋緞子紋緞子絨布手巾花巾洋襪火柴鐘表等類價值格外克已並且貨眞價實以致敝行名譽日增前蒙官許在牛家屯設立鐵道運輸營業所便貴客就近辦理各項事宜於敝行推廣招徠之意愈覺著明有華商賜顧本行專聘熟悉商情之華人宋厚田氏細心接洽款待周詳俾可面商一切事宜幸中外士商鑒其誠實無欺惠臨賜顧易勝榮幸之至

總司理人　田中賴之助謹白

開設老爺閣街同盛德院內　電話（店一八三番）（住所五五番）

東盛和

本號在營口創設二十餘年專辦出口餅油豆各等土貨進口棉紗布疋火柴洋麵糖煤雜貨發行並滙兌銀錢代客經理買賣煙台輪船裝運郵宜營口廣東兩處自建碼頭能泊輪船二隻機房地方寬大凡到輪船一船裝卸貨物極爲利便國貯油餅豆米麥更爲合宜今[illegible]有輪船一隻名城多利能載重二萬担如有欲租船運貨及存儲貨物水腳棧租格外從廉貴客賜顧請到小號面議是禱

總司理人　葉亮卿謹白

東永茂

敝號油房在營口創辦油搾生意多年以本營業并祇做油房壹事及經理買賣雜貨布疋等物并代客莊運汽船配載事宜三井行與本店素稱交厚並與各南北客經理有年誠信相孚邇遐知之

正理事　劉玉田　副理事　金德魁

設在營口西北街路南

西義順

本號開設營口西街老爺閣前路南營乙第五號專管裝卸輪船上下各貨照料穩妥堆棧寬大凡中外士商賜顧者請認明招牌決不致悞

本主人敬啓

仁裕號

係發運各幫火輪船生意兼賣各幇洋什貨礦石等物

營口西大廟街路北營乙第十三號

志岐組

本組開設營口綏定門外專辦架造房屋及做工之事自今發售各種日本木料洋灰玻璃洋酒麥酒便利瓦等類價值格外從廉品質精良並且貨眞價實以致本組格外名譽其誠實無欺惠臨中外士商賜顧請到本組面議是幸

本主人謹白

永順洋行

本行在東京開設三百餘年專辦布疋此次得大日本政府特許縠運各色布疋手巾綢緞緋子法蘭絨等貨來埠發售顏色鮮明價照中國土布家機自染決不退色價亦格外公道官商光顧請到本行面議

東街北　西義順棧內　西櫃（電話九十五番）　東櫃（電話九十八番）

志岐組木料棧　材料出售

啓者本棧開設鎭口永安街專售鴨渾兩江之各種木料品質精良價值格外從廉克已凡中外士商光面議

顧請到本棧

SP　糸平公司

本舖在大阪開業以來一百餘年今特於本埠開設支店所有發賣物品貨美價廉如蒙中外士商賜顧請至本行購買可也今將自製布類列下東洋各色絨布毯子各式被面各色布疋各種綢布其他一切織物概行發賣並特約販賣（正日光）皮酒價及各樣雜貨尤廉減特此廣告

朝日ビール特約大販賣

營口元神廟街元神廟南邊路西（電話一百九十二號）

三井

電話　第六十六號　第九十一號

啓者本行開創在中外通商各埠已有年歷所售棉紗、棉布、火柴、煤炭糖、海參等各貨均皆物美價廉名馳遠近如蒙各商光顧請駕臨是荷

○發售新到洋白糖

倉庫部

今回倉庫所在地（青堆子精搗場上隣り河岸）の取扱所に電話を架設致し候間貨物の出入其他倉庫に關する一切の件は同所へ御照會被下度願上候（電話百二十八号）

經理

○明治火險公司

本公司開立已久分行上海、香港、天津、各地方中外馳名一概章程仿英例一式遇事克已秉公以廣招徠有願保火險者請至本行面議

○東京水險公司

啓者本公司開設在三井洋行內已久實存資本百五十萬元，分行、新加坡、倫敦、孟買、天津、上海、香港、各地方中外馳名一概章程仿英例一式遇事克已秉公以廣招徠有願保平安、水漬、兵險者、請駕至本行面議

○發售日本白米

三井洋行啓

啓者火災之害影響於商界者最鉅營口爲通商大埠百貨屯集資本浩繁有保險以維持之可以有恃無恐法至良意至美也小行經理日本明治火險公司已歷多年幸蒙中外所信用前有王鹿芹朱斐章郭漁笙先生久在營口信義素著且於保險章程最能熟悉小行特請爲代理人以廣招徠使保險者便於接洽聲應氣求較之直接尤爲穩妥諒亦　諸貴商所樂聞乎如蒙　賜顧請逕至大德亨內面議可也

洋行

電話　第六十六號　第九十一號

營地商務之盛大異昔年惟於火險一道以謂關於天數吝惜保費孰知一家東本數萬金常存數十萬金之貨一遇不測非但數十年老業難繼即殷實東家亦覺受累無窮可見保險之有益豈淺鮮哉僕等承三井洋行謬愛囑爲代理日本明治火險公司保險各事僕等素知該公司及該洋行信義久著故敢代爲介紹且保費亦較他公司克已　諸公賜顧請　駕臨大德亨內面議不誤

王鹿芹　朱斐章　郭漁笙　仝啓

工　營口元神廟前　飯塚工程局材料部

（電話百三十五番）

弊局土木建築材料品の各產地と特約を結び廉價を以て多少に不拘賣却仕候間御引立の程奉希上候

一北海道產松大角材外種々

一石灰、石材、敷石、碎石、煉瓦等

一日本石炭數種

營口　承文信記書坊

現廣西大街粵東會館南阜豐棧內專售古今書籍及石印教科新書石板石粉筆等一概俱全如蒙士商賜顧者價照批發格外克已不悞

本號主人謹白

周　鐵道遼河　裕和盛運輸局

（電話八十一號）

在東營口西北街旗昌洋行對門

啓者本號向在日本長崎開設數十年并店在朝鮮國漢城仁川木浦旅順烟臺營口鐵嶺等處專賣中外雜貨疋頭食物器具酒烟兼代客報關裝船裝車今又承辦東清鐵道運輸局代客裝運貨物各車站均設分局格外周到不悞主顧

總司理主人　周鶴雲
運輸部主任　高濱麟太郎
謹啓

丸重轉運行

啓者本行前經關東總督之特准開辦東清鐵道轉運行專代客裝運貨物安全速達價亦格外公道以致名聲日增今又各車站均設分莊運輸決無誤如蒙貴商光顧請面議是荷

營口西北街（電話十八號）
旣設分局　牛家屯車站、（電話四十六號）遼陽、奉天、昌圖各車站

銃砲火藥　軍刀販賣業

本行蒙　官允准專賣各種洋鎗洋炮以及火藥鎗彈等類物美價廉零整發售如蒙中外士商賜請至本行面議可也

官許商　武田洋行

營口元神廟街第十號

關東玻璃公司

本公司自造各項玻璃器物貨色精工市價從廉

光顧者請至營口永世街

第五號門牌便是

青堆子　菅野玻璃廠

玻璃器什遠運必有破壞從價不廉茲本主人開辦玻璃廠特聘許多好手藝之人自造各樣洋燈罩子瓶碟等凡所有玻璃器什類一概發賣價值公道主顧不誤官商幸給顧光特告白

本主人謹白

森醫院

營口永世街

院長醫學得業士　森矯

齒科部

主任齒科醫士　兒島市郞

啓者本院雖開辦日淺刻已招聘醫員增加看病人購入醫療器械修補手術室並養病室萬端設備日形進境自四肢五臟之病以至打撲創傷等類皆能立刻醫治頃者更添設齒科特招聘該科專門醫兒島市郞君已自四月八號起開辦從事齒患者之治療按齒牙之於人體極有密切之關係其健否即不獨繫胃腸之健否缺落一齒則音聲爲之濫濁面貌爲之失形況疾患權於齒牙始雖一小齲齒漸次侵蝕隣齒遂使全齒失其咀嚼之力疼痛不可言狀轉輾反側主爲難堪因之東國夙有齒科專門之醫研究多年備極蘊奧巧技入神齲齒凹窩則須薪去疼痛而後塡塞以金銀護模西門土等品若門齒缺落則以磁製之義齒欲入齒株無殘根者則以護模製之座床列植義齒其他或截齒頭以金冠或欲入義齒不須床架巧技殆奪造化之妙若有齒株無要者則因藥液之力拔去毫無疼痛今世患齒牙者日多而治療之法日益進步幾不憂有齒患矣然中國醫界之風潮尚未暇達治齒之術措而不問殊爲憾事本院主引爲已憂測然感動特添設齒科招聘專門大家以從事齒患者之治療刻設備已全施治懇到其術極巧其價極廉以期普遍救治並發揮近世東瀛醫術之進步務望大方君子有齒患者幸早臨治療勿自貽誤此佈

遼河總運輸　同濟公司

本號經官准由營口包運東清遼河各埠車船貨物凡客商有運之貨皆交本號及各處分莊運送決無悞失如蒙貴商光顧者請來本號面議特仰週知

營口南永世街　同濟公司總局
馬蜂溝　同濟公司分局
營守屯　同濟公司分局
通江子　同濟公司分局

東京電報

（七月五日發電）

●博覽會調査委員總會決議 博覽會調査委員總會は豫算の許す限りに於て萬國博覽會とするの決議を爲せり

●關東督府の改稱 關東總督府は今度關東都督府と改稱し且同時に官制を改定し已に樞密院の議決を經たり

●師團長の交迭 戰後各師團長の順位を復する爲交迭を行ひ本月十日發表の筈なりと同時に立見大將大迫中將は退職し福島宇佐川兩少將外十名中將に昇進すと云ふ

●海軍大學校卒業式 本日海軍大學校卒業式を擧行し 天皇陛下親しく臨幸あらせられたり

新民府電報

（五日午後九時特別通信員發）

●肅親王の來府 豫て東邊巡視の途に在りたる肅親王は蒙古の視察を終へ明六日法庫門より新民府へ到着の筈なり

雜報

●露國の極東戰備 露國の北滿洲に於ける軍事的設備は着々進行し居るもの丶如く此頃西伯利內地を旅行して歸來せる一佛人の報告によれは露軍は漸次滿洲より本國に送還せられ居るも之に代るへき新部隊は續々極東に向け本國を出發しつゝあり哈爾賓及ひハバロフスクの守備兵は次第に增員せられ殊にハバロフスクは黑龍江烏蘇里河の接合點にある一小市に過ぎざるも將來極東に於ける露軍の總本營たるへき形勢を示し無數のバラツクは目下建設中にあり多數の銃砲輸送せられ守備兵三萬に上り居れり又浦鹽も近時砲數を增置して一層警備を嚴にし又一方に於ては到る處國境守備兵を著しく增員する等大に注意すへき現象ありといへり

●租借地の司法權 租借地域に於ける司法機關に就ては多少の物議ある模樣なるも我が政府は租借地は其期限中自國法律の下に自由に投資せらるへきもの即ち一種の條件附(期限)領土なりとの見解を有し從つて大連開放の先決問題たる同地の司法機關設置の如き總て內地同樣外人の治外法權を許さゞる由、又租借地內の支那人も我裁判權に服從するは勿論なるも支那人を我か現行法にて律するは多少の考慮を要する事なれは或は臺灣の例に倣ひ特種の規定を應用するに至るならんかと云ふ又政府の見解に據れは司法機關の設置に就ては別段清國政府と交涉するの要なく政府の任意にて決定するを得へしと

●滿洲博覽會の開設 東京にて決議中なりし同博覽會は議熟して十月一日頃より開會する事となり豫算は約十五六萬圓とし其內十萬圓は政府及ひ民政署補助、殘り五萬圓中三萬圓餘は出品人負擔、殘部は富籤を發行して支辨の計畫なるか出品區劃に就ては全體を八區に分ち六區は從來關係の商業會議所所在地出品區とし殘り二區の一半は清國商品の出品區今一區は六商業會議所以外の我國出品區とし開會の初め三箇月餘りは餘興等を加へて盛況を添へ閉會後は陳列場として經營する事とし一時半官半民の經營とする說ありしも從來通り民間經營に決し會場及ひ出品陳列棚等の裝飾は政府の手にて成就すと云ふ、而して出品は農商務省は全國に募り度き希望なりしも會場手狹なる爲止む無く前記の如くし尙出品物の支那向ならさる不用の品等には會議所に於て其れ〱是れか制限を爲し可成必要品の陳列を完うせん考へなりと

●京都行幸 今夏京都行幸の儀は御見合せと爲り明四十年一月は 天皇 皇后兩陛下京都行幸啓親しく孝明天皇御四十年英照皇太后御十年の御式御大祭を行はせ給ふ事に御內定相成りたるやに洩れ承る

●戰後の企業熱 戰後に於ける企業熱の勃興は頗る著しきものあり五月中旬の調査によれは全國に於ける新事業經營費は累計一億九千九百四十七萬九千二百四十八圓同事業擴張費一億二千八百八萬三千七百八十圓に達し其中東京一億 千二百八十三萬餘圓、大阪四千七百二十九萬圓、北海道三千三百九十五萬五千圓なりと

●山東鐵道の擴張 伯林電によれば山東鐵道の利益配當は三朱四分の一なるが近來同鐵道は旅客荷物の輸送非常に增加したるを以て更に擴張の計畫あり濟南其他各地の倉庫は既に取擴げられ上海駐在の獨乙總領事ナツプ博士同鐵道理事會の會長に轉任せられたり

●英艦隊の歡迎辭退 東京市に於ては今回來航せる英國北洋艦隊司令長官ムーア中將の一行歡迎のため市會の議を經て委員を設け準備中なりしに中將より英國大使マグドナルド氏を經て東京市の歡迎に對しては深く其好意を謝するも時節柄寧ろ自由旅行を期するを以てかゝる大袈裟の歡待は謝絕したしとの內談ありたるを以て結局儀式的の歡迎會を見合はせ將校のみを紅葉館に招待し將校以下は隨意遊覽せしむるため交通機關に於て便宜を與ふることゝなるべしといふ

●米國の我陸軍調査 米國大使館附武官陸軍大尉パーシング氏は本國政府に向ひ五名の士官を日本に派遣し陸軍の各兵科を研究せしめん事を禀請したり其結果同國政府は我が當局に交涉し近々數名の米國武官來朝する事となるべしと

●露國の運賃引下 露國東淸鐵道は大豆粕に限り寬城子、烏港間の運賃を引下げんと計畫中なりそは日領東淸鐵道と競爭して其貨物を吸收し又一方には淸國商人が遼河ジヤンクの馬賊に掠奪され易きを厭ひ大豆粕を鐵道にて日本に輸送する者多き故なりと

●滿鐵委員發表期 南滿鐵道設立委員は本月十日頃發表せらるゝ由なるか同委員長に兒玉大將の任命せらるゝは多分事實なるへしといふ

●滿洲の赤十字社總會 關東州及ひ南滿洲占領地に於ける日本赤十字社の事業は其後益々好況に赴き現下既に五千餘名の社員を有するに至りたれは此際益々同社の本旨の普及を圖るを必要とし來九月二日より大連蓋平營口遼陽奉天安東縣の各地に順次社員總會を開く由にて石塚赤十字社關東州委員總長の依賴により松方社長は八月中旬頃東京出發滿韓視察を兼ね總會に臨場する由なるか若し社長に差支を生したる節は小澤副社長代りて臨場の筈なりといふ

●遼陽農園會の近情 高野邦基氏の主宰經營にかゝる遼陽農園會は昨年五月中旬其筋の特許を得て始めて地を遼陽にトし同地北門外附近にある荒蕪地の開墾殖拓に着手し今日に及べるものなるが今や自作農園地三十五町余と他に淸人依托試作地三百町に涉り其成蹟頗る睹るべきものあり然れども此に於て試植の往々風土に適せざるより種子の發芽を見るなく或は發芽するも發育せず枯凋に了はりたる等其失敗齟齬は一再ならず是を聞くに煙草の試植は同會の最も全力を盡したるもの丶一なりしも發育せずして止み莫大の損害を被むるに至りしと而して目下の農作物は雜穀蔬菜なるが蔬菜類は軍隊に供給し倘同地居住邦人の需用に應じて餘りあるに至り雜穀は昨今の處發育頗る好良なりと云へば收穫は期して多かるべく兎も角本年收獲期の成績により同會は好經驗を得ると云ふ（遼陽通信の一節）

●福島山座二氏の出發 前號の紙上山座局長は五日晩福島次長は六日に出發せらるへき由記載せる所次長の一行は豫定の如く昨六日正午出發旅順に向はれたるか局長の一行は一日を延期して同日夜汽車にて大連に向ひ出發し直に歸朝の途に就かれたり

●獨艦將校招對 與倉軍政官は昨日午後一時獨乙砲艦チーゲル号乘組將校一同を其官邸に招待し午餐を饗したりと云ふ

●步兵の演習（遼陽） 來る十日午前五時より午後二時迄遼陽東方(初福寺)附近に於て步兵六二聯隊の二中隊は各個戰鬪射擊施行ある由なり

●堀內胖次郎氏 愛媛縣松山市にて名ある同氏(松山市會副議長)は先頃より遼陽に滯在中なりしが愈同地に開店し雜貨卸商陸軍用達並淸人貿易に從事し不日開業すると云ふ

●遼陽支庫長 遼陽支庫は前號記載の如く今回縮少することゝ爲り主計正の支庫長を要せさると爲れるを以從來同支庫に勤務せる小野主計正は近々の內近衛師團經理部へ轉任すへしといふ

●ナーゲル號を訪ふ（つゞき）

艦長ケベツケン君は頗る如才なき人物也、初對面の挨拶を終はるや予に倚子を進め先づ何の酒を取らんとするやと問ひ、予は酒を好まずと答ふるや、君の体格を見るに酒を好まずとも少くも飲み得可し格段の用務なければ一盞を傾け玉へ、吾人が對談に興を添ふること少しとせず君は何を好むや、と頻りに寧ろ執拗く侑めて止まず、遂に予をして予は近來脳症に冐かされて醫師より禁酒の嚴命を受け居れば好意に應じ難し頼に予の意を諒し給へと懇願するの止むを得ざるに至らしめたり、談は是れより開けて營口の地甚だ不衛生的なることより近來の商況交通の景況等巧みに問を發し或は自己の想像說を吐きて而して予の意見を引き出さんとする所交際に慣れたる一般外人等よりも更らに遙に其の上に出で、予が燻らすシガーの煙の靄々として紫の雲と變ずる面白の眺めに見入りつゝ、君は營口に住ふこと古るしと思はれたり願くは予の爲めに時下の問題を示し給へ、予は僅かに一昨夕を以て入港し公式の訪問を終はるや否や早く既に〇〇〇〇の捕虜となれり、予は明後日を以て出港せんとするに〇〇は予が碇泊中予をして寸暇なからしめたり彼は昨日予が訪問に答へ今日亦た予を訪問せり予は答訪せざるべからず而して明日彼れは我が乘組將校を彼れが午餐會に招きたり明日は此れが爲めに費されざるべからず、明後日は予當に彼れを招かざるべからざらんとす噫、彼は眞に外交家なりと言葉巧みに予が質問の鋒尖を避けて一笑しぬ、其の態度まことに婉柔宛ながら交際に熟れたる婦人が婉然微笑を漏らして眼にもの云はするに異らじ、予は叫べり艦長そは予が聞かんと欲する所に在らず予は亦た貴下が營口に來航せし意味を聞かんと欲するにもあらず、貴下願くは予の爲めに青島の景況を語れ、艦長の眼は一轉せり而して再轉せり更らに三轉してシガーの灰をはたく予が指尖に落ちぬ、此時彼は青島の事予は今君に語るべきものなし貴下願くは一度び彼地に遊べ見るは理解するなり聞くは疑問を生ずるなりと又も滑かに予が問を外づし、更らに予に向つて滿洲に於ける貴國の優先權は世界の承認する所なり、巨萬の富を之れが爲めに費消し數万の人命を之れが爲め失ひたる貴國の當然此處に其の權利を行使せんとするは何人も異議なき所なるべし、余 個人の考へとして貴國は正に其の堂々たる行進を持續すべきなり何等の故障ありと雖も天下の大勢は之れを阻む能はざらんとす但しては余の私見なり、と語り終つて空嘯きて何物をも考へざらんとするに似たり、予は遂に彼れが多く時事の問題によつて語るを好まざるを憶め得たれば予は再び問はんともせず自から眼を轉じて他の案上に陳列されたる日本刀に注ぎ、君は刀劍の趣味を有せりや我邦人は一般に刀劍を愛し其の良否を鑑識することも亦た頗る熟せり、今回日露戰爭に於いて露人は一般に我が刀劍の甚だ銳利なるを知れり、と語り出づるや彼は其の眼を大にし鬚髯なき赭顏の滿面に笑を湛へて膝乘り出せり、あゝ艦長アベツクン君亦た一介の武辨なり（さま）

●目睹耳聞 一昨夜新居留地の春帆樓で催せる福島山座二氏一行の招待會は頗る盛會てあつたのみならす一堂の內和氣靄々としてその紳士的態度に於て一點の欠如たる處を見出さなかつたは頗る慶すべきことてある▲只樓亭の開業日尙淺く萬般の設備に於て頗る欠如せるは遺憾なから廣漠たる青堆子の野原に獨り巍然として空に聳へる新建の廣坐敷に淸風を浴びつゝ主客共に穩健なる氣焰を交換したのは蓋し近來の快事てあつた▲宴會の始まる前に山座瀨川兩氏は碁局に對して熱心に烏鷺の爭に耽つてゐたが流石に外交官の碁丈に驅引に面白い處がある▲孰らもその術策たる點に於ては差不多で兩方から大膽にも隙を狙つて人の領地に杭石を打込む處は恰も往年パミール高原に於ける英露の衝突の如しで僕はこれを評して中央亞細亞問題的圍碁と稱するのである▲話間或方が福島將軍に向つてこの樓名は春帆樓ではチト面白くあるまいので何とか好い名はあるまいかと尋ねたら將軍は即時に朝日館がよいではないかと答へられた▲極東のサンライト!!!この新居留地の前途の爲にていつは絕妙であると傍の一人が叫んだ料らさりきこの名譽ある軍人の命名を得て樓主も嘸かし滿足するであらふ。

●銷夏錄 阿々子

日記の一節

今日は日曜だが外は中々暑さうなので、ハンモツクを狹い宿舍の窓から窓へ釣つて、さてごろり中にめり込んだ、朝から書寐をしやうと思つたのである。

處が中々眠られない又例の事を復習ひ始めた。

「從軍したのが一昨年の晚春、最早や二年も過ぎた、何でも今月中には日本へ歸して呉れるさうだが、早く歸つて一年の間に大分霜を戴かれたと聞く御兩親や大きくなつた弟や妹に逢ひたい、今の自分も大分變つて居るから誰も驚くだらう」

などゝ、毎度の事であるが考へ出しては果しが無く、讀みながら眠らうとした書物も閉だ儘で、ポタリと床へ…………一時間も過ぎた頃いつか疲勞れてあとは夢…………

四邊の騷がしいのにフト眼を醒ませば、隣りの義つちやんに俊坊に、も一人重坊が共力して僕のハンモツクを動かしてやらうと飛び付いて居るのであつた。

自分は元來子煩惱の上に暫く子供と云ふ者に接しなかつたから一層可愛くてならない、此頃は來るにまかせて時々御馳走してやるので今日も又奇襲を喰つたのである、義つちやんは七つ他は五つで言葉なぞは頗るあやしいが腕白な事はお話しの外てある、義つちやんと俊坊は兄弟だ其中でも手數のかゝる俊坊が自分と代つて乘せて呉れと云ふ、よし來たと乘せて置いて自分は顏を洗つて來て見ると、眞逆樣に轉げ落ちて鼻血と、涕と涙を一所に顏中へ塗り付けて泣いて居るには一寸手の出し樣に困つた。

茲に奇計を案し出して、子供の慾しがる軍刀を腰にしばり付けてやつたら漸く泣き止んだが、今度は外の小僧が承知しない、仕方がないから仲間の軍刀を二振借りて來てこれで落ち付いた、そこで三人を並ばせて置いて自分が指揮官になつた、前へ進めの號令で二三步出たかと思ふと劍の重みで眞先の重坊が疊に躓いて倒れると、止める間もなくあとのが將棊倒しに上へ〱と重なる……劍のぶつかる音に續いて、割れる樣な泣聲が三人の口から

今日こそ自分は、つく〲子供が面倒臭い仕方のないものだと思つた。

漸くだまして歸してやつた。（了）

●東西南北 本邦沿岸の水產を調查すべく米國から軍艦アルバトレス号が函館へ遣つて來た富强宇內に冠絕しながら尙ほ他か家の財布迄勘定し無くちやならぬとは慾の深い話である▲露將レンネンカンプが露都の宴席に於て爲した放言に關し、我政府は今回其演說に對し辨明を求むるといふ話である大に追究すへきてあるが併し畢竟豆腐に鎹であらう▲目下廻航中に在る鹿島香取の二艦は既に蘇士を通過した我海軍の此二艦を得て更に其勢力を增大する時機の遠きにあらさるを思へは決心の至りに堪へないのてある▲昨年に於ける廣島縣の海外在住者は總計三萬一千九百三十一人て其移住先は重もに布哇及ひ米國である廣島人は由來日本の支那人てあるといふが此一事に見ても其傳說之を證するとが出來る▲最近の政治年鑑世界形勢圖にはモウ朝鮮半島と遼東半嶋とがチヤンと日本と同一色に彩色せられて居るげな人迄公然許して吳れて居るものを何も遠慮する必要が無いどし〱遣つ付けるに限る▲伊藤統監任に京城に歸るや韓廷の有司留守中の出來事や暴徒蜂起に對し必然お眼玉を頂戴する事であらうと思つて居たら統監は洒々落々として一言も其事に及ば無かつたので皆んなが呆氣に取られたさうな弱い者に對しては鳥渡さういふ思るい洒落も出來る▲紀州高野山は祖師開山以來今日迄約千一百年間女人の禁制を嚴行して居るか現時社會の風潮と相容れぬといふので今回其禁制を廢止すると に爲つたげな二十世紀文明の光輝は到頭高野山の頂迄照して來た▲嬰兒を貰ひ受けて之を壓殺すると幾十人今回其中の五兒の死骸が古井戸の中から出て來た鬼婆が大阪に現はれた仁義の日本に斯ういふ殘虐が尙行はれて居るとは身の毛の辣立つ話で無いか▲東京の今日此頃は朝顏がポツ〱好く爲つて入谷の花園最早見頃と爲り不忍池畔紅蓮白蓮芳香を送つて夏季の好娛樂場てあるか營口ては鰡のやうに泥路をモグつてアツセンブリホールの活動寫眞を見る位か關の山てある

▲編輯より 曰く默々党曰く放縱党曰痛飲淋漓党是れ我が編輯の三幅對に御座候但し此に党と申候も世に云ふ党派とは自から其の意味を異にして一人一党を代表し而して亦た一党一人以上を存せさるは我が編輯の特色に御座候此の特色は隨時隨所に發揮され往々にして人を驚かし申候自然奇妙なる三人連に御出會の節は直ちに是れ吾が同人一行と御判定相成りて然るへくと存候尤も驚かすは害するゞ異なり一種の面白味を有するものに候へは此三党如何に傍若無人に擧動へばとて決して御畏縮無之樣切望致候

汽車發着時刻

關內外鐵道

上り			下り		
營口發	前八、一〇	七、〇〇	山海關發	前七、〇五	四、四五
溝帮子同	九、四五	九、〇〇	錦州同	后三、二五	二、〇五
錦州同	后三、四五	二、〇〇	溝帮子同	二、四五	四、四〇
山海關着	六、〇〇	八、一〇	營口着	四、四五	七、五一

新民屯發前六、〇〇 溝帮子着同九、三〇
溝帮子發后三、〇〇 新民屯着同六、三〇

東清鐵道

上り 營口發前六、三五 大石橋着同七、二〇
下り 大石橋發前八、二五 后二、三五 營口着同九、一〇 一〇、三〇

淡谷
本號開設營口東青堆子發賣栢木方料栢木元料紅松料木油松方料元木大小檁子廿四尺栢木大杆木板此木材出售價廉採買客人不知謹此廣告

西海洋服
歐米各國最新流行形
電話百

諸鐵工製作
船舶機械鐵工
營口ブツレ
川鐵工

天氣
營口地方天氣豫報 自七月五日午後六時至六月六日午後六時
南又は西ノ風

雜報

●獨乙水兵の亂暴　先進文明國を以て自から誇り他國も許せる獨逸國の而かも國家の干城たる軍人の振り舞ひとしては實に嘆はしき事なり一昨夜午後十時頃の事なりき嚮て碇舶中の砲艦チーゲル號乘組水兵等市街見物にや一昨夕方より三々伍々隊をなして上陸せる其内の四人組何れにて鯨飲せしや痛く酩酊し愉快げに千鳥足にて徘徊ひ日本人には通せぬチーチパーパの俗歌を歌ひつゝ元神廟街の松岡自轉車商會の前を通行中何思ひけん同店へ無案內にて飛び込み偶々妻女何子一人のみ店番をなし椅子に掛かり居る前に立ち塞り突然何子に向つて握手を求めたるも何子は之れに應せず振り放ちたるに彼等水兵は不埒千萬にも何子を取り圍みてキッスをなさんとて顔面を抱かんとするに何ずは大に驚き大聲を發して援助を叫びしに主人庄藏は內所にて何事か便じ居りしに此悲鳴を聞附け直ぐ樣店に飛出でたるに何も水兵等は妄がましき振舞をなさんとするに依り庄藏氏は大に憤り其不法を詰したるも言語の通せぬ事とて如何とも詮術なく其旨を軍政署に急訴し憲兵の出張を求めたるに彼等は夫れと覺り一目散に逃げ失せたりと實に野蠻極まる不埒千萬の水兵共ならずや

●遼陽遊興者の消費額　少しく舊聞に屬すれども同地遊興者の平均消費額を聞くに四月中各料理店の賣揚高四万九千九十七圓六錢に對し遊興者總數員一万四千三百九十八名なるを以て其平均額三圓四十一錢五月分の賣揚高四万七千七百八十六圓九十七錢に對し遊興者一万四千七百八十八名に付仝平均額三圓二十三錢に當り一名の消費平均額は三圓餘なりと云ふ

頭陀袋

出勤屆

私事永らく御目にかゝらず候ひしは病氣の爲め引籠りといふ樣な野暮なことには無之さりとて頭陀袋を下げて行脚といふ洒なことにもあらず實は大きな聲では申上惡けれど借金取りが五月蠅さに肱を枕のうたゝねとシャレのめし候處豈圖らんや七日七晩一度も眼を開かず夢路の流連仕候段何共早や恐入候今朝醒めての後の分別顔にて漸々出勤仕候間左樣に御承知下されたく此段及御屆候也

月　日　太白山影法師

讀者各位御中

投書かご

▲第三樓は近來殊の外不勉強で客の待遇がカラダメだおまけに女の押賣までするといふから少し注意しないと秘密スッパぬくぞ(よつ目)▲ちやん車は雨氣の時分には余つ程氣をつけて乘らないと着物を臺なしにするばかりでなく敷蒲團の中からウジ〳〵ちやんむしが這ひ出るぞ(注意生)▲近來女の癖に筒袖に長糯絆ようなものを羽をつて赤い蹴出しで平氣で歩るいてゐるものをチョイ〳〵見受る憲兵さんチト注意して下さい女仲間の面汚ですからネ(くやし女)▲二本町から平野町の片隅方のを覗いてごらん黑ン坊の裸体美人が澤山居つて湯卷一つはあてもないでも同じですちやんの苦力どもが毎日大勢見物にゆきま　アレでも風紀にはかまはないのでせうか(何度生)▲近頃醫者や藥劑師と結托して人權問題にでもなりさうな○○なことをするといふ外から警察の方で少し探つて見ては如何です(ぎん男)▲營口もだん〳〵道路がよくなつて來たが西營口から要北街まで次でに修繕して頂くとこれから雨氣に大いに助かります(望蜀生)▲商賣が閑だとて一般に失望する勿れ土人間の不景氣も近頃豆船が一日二三百艘も下るといふので恢復したではないか今にドシ〳〵儲かる時節が來るよ(樂天居士)

●投書箱の增設　我社は曩に愛讀諸君の投書を歡迎せん主旨を以て市街樞要各所に數ケ所の投書箱を設置し愛讀諸君の投書に便じたるが從來のケ所のみにては尚一部の讀者に對し不便尠からざるを思慮し今度新に尚左の三ケ所に增設せしを以て諸君の倍々奮つて投書あらん事を希望す

元神廟街　關東公司　前
二本町角　河南洋行　横手
南永世街　日清公司　煉瓦壁

廣告

●取消　貴社日報第二百七十三號三面記事中極惡非道の鬼婆と題する記事中、第三樓の東側大工職高橋某方同居人島田フジ云々の文字有之而して第三樓東側には多數日本大工居住致し居り候も高橋なるもの見當り不申近隣の者も恰も小生宅の如く憶惻するもの有之甚だ以て迷惑仕候間何卒無關係のことを明日の貴紙上に御掲載被成下度願入候也

三十九年七月四日　營口元神廟街第十號　高橋拾一郎

滿洲日報御中

◀競賣廣告▶

品目	
甘諸	二十三万九千五百貫餘
馬齡薯	三万四千九百貫餘
紫蕨	一万三千四百貫餘
切混布	一百貫餘
若布	三千〇〇貫餘
干午蒡	一万七千七百貫餘
高野豆腐	四千二百貫餘
切干大根	二万二千三百貫餘
慈姑	三百貫餘
人參	三百貫餘
糸若布	七千七百貫餘
南瓜	一万三千七百貫餘
割菜	七千三百貫餘
ホミニー	八百貫餘
不良重燒麪麭	四千〇〇貫餘
不良精	六百石餘

以上入札保證金は各自見積價格の十分の五以上とす

右競爭入札に附し賣却す入札望の者は七月一日より七月十四日迄の間に於て關東陸軍倉庫營口支庫に出頭し入札心得書契約書案現品等熟覽の上七月十五日午前第十時迄に同支庫に入札書差出すべし即時開札す

此契約締結は關東陸軍倉庫營口支庫長金子義友担任す

明治卅九年六月三十日　關東陸軍倉庫

告示

七月四日第八回懸賞捕鼠抽籤執行の處其當籤したる番號左の如し

一、當籤者賞金受領に付左の通り心得べし

二、當籤者は七月十五日迄に衛生局に至り當籤札と引替へ賞金受領すべし若し此期限を經過するときは其當籤効力は消滅す

三、當籤金額　一等銀五十圓　二等銀拾圓　三等銀二圓　四等銀一圓

譯文

七月四日第八回捕鼠拈鬮施行而左開得彩號目自示之後十日即七月十五日以內其得彩者各携原領執照往赴衛生局領銀可也若過期未來領銀時將來其票爲歸廢棄爲此特示

其一、定爲頭等銀五十圓　二等銀拾圓　三等銀二圓　四等銀一圓

第八回捕鼠懸賞抽籤當籤番號

一等　二等　三等　四等

一五九　三八〇　一六一一　八八五　一六一三　一〇八二　一九八二　二〇八一　一一二〇　八四一　六五九　二二九四　二一五九　二〇四五　八四三　一三二

二二九三　二七四二　二七　三九　二七四八　一八二三　八九九　二六四七　二七〇七　一〇六二　一五二三　一八〇三　一五〇二　一五七〇　二三五二　二〇三一

八九〇　二二九七　一一八二　二六八二　一一七九　一一七六　一五一五　五九〇　一五八　二六三一　一三六一　五六二　一〇一一　六一四　一一五四　二七七七

一五　八九五　一二〇二　一二四五　二三六五　一三六　二一一一　二三三六　二七五九　一五六七　二七二六　二四　二一〇三　二二八八　一二四〇　一九一二

一八六二　一三八一　八九　四五三　一一四　三五四　一五四六　一五六四　八一一　二七〇四　九五　二七一八　九一五　四七一　五四七　一五八五

靴製造幷に修理

右安價を以て確實迅速に調製可仕候間御注文の程奉願上候也

營口元神廟街郵便局官舍向ひ　桑田靴店

病室增築輕便入院

是迄病室少く多數の貴需に背くを遺憾とし今回更に增築し輕便と懇切を主とし一層院務を擴張し汎く專門の功果を收とす

○全身魔醉○局處魔醉○嶄新器械○無痛手術

○梅毒○婦人科○外科○胃腸病　專門

日本醫院

謹告

弊店儀今度彌生跡を引受け新來の年若美形を揃へ料理は勿論御待遇家事萬端一大刷新を加へ御手輕御清遊に適する樣店中車輪の大勉強何卒倍舊御愛顧の程伏して奉願上候

御客樣　店一同

營口永世街第壹號　電話四十一番　(彌生跡)

醉月

會席料理

營口臺子街前南へ入

三日月

和洋會席御料理

一弊店の特色は座敷廣くして大宴會に適當なり宴會の時は舞台に造附且又會費等は特に割引大勉强仕候

營口永世街二本町　日本館　(電話百三十)

各位樣

●松岡病院

內外科眼科婦人科診療

入院治療を諾す

殊に外科は無痛手術を施し梅毒淋疾痔疾皮膚病耳鼻咽喉諸疾は嶄新根治的療法注射療法或は血清療法を施す

元神廟街第百三十四號　全科醫士　松岡玄雄　(電話一五一番)

一、瀛船貨物運搬業
一、浮船及瀨取請負業

右營業精々勉强致し迅速御用辨可仕候

營口南永世街第一市場西へ入る　遼河運輸　同濟公司

醇良日本酒

サツポロビール

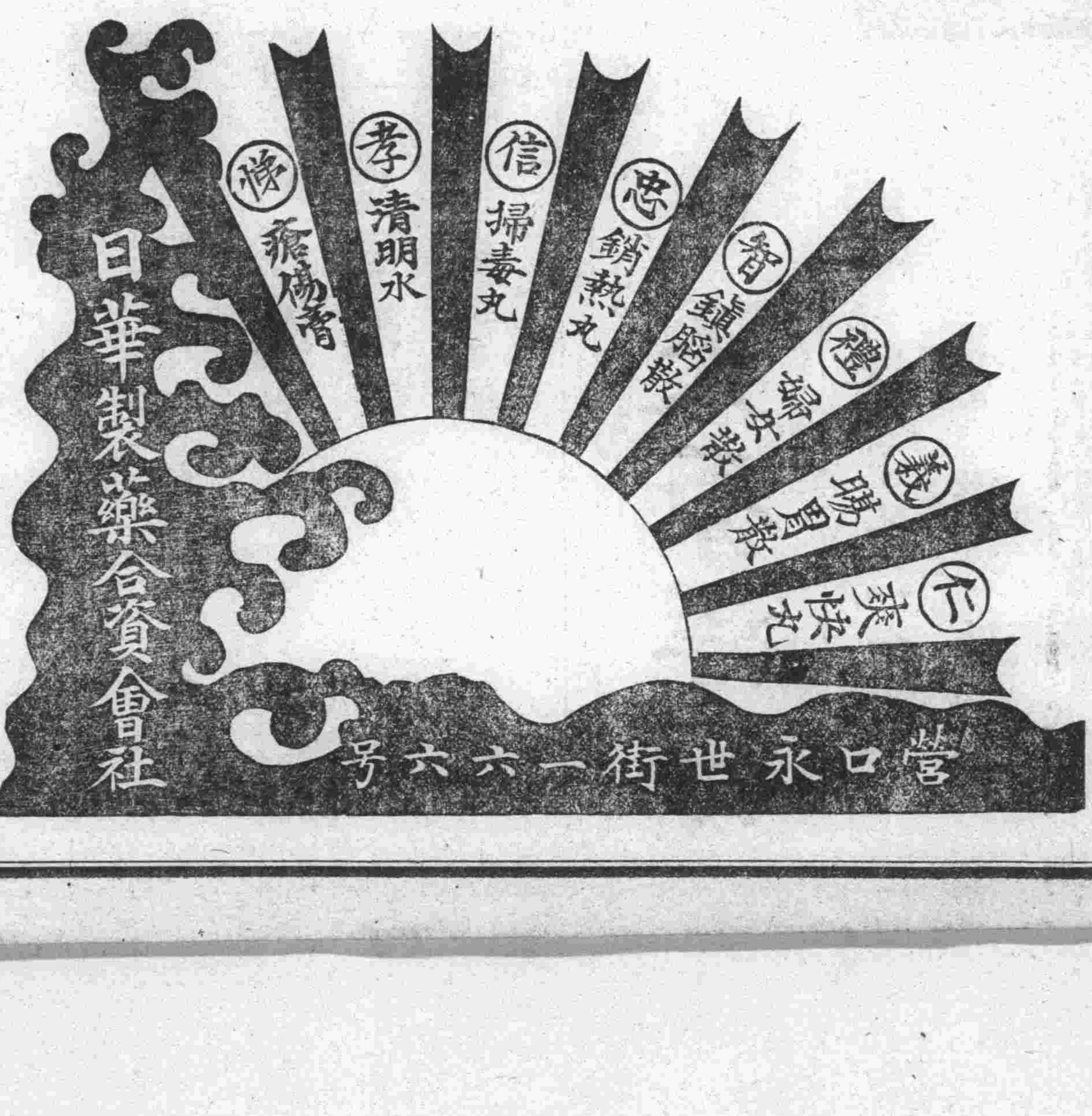
大販賣　和洋雜貨　洋酒化粧品　酒類　食料品

千賀洋行　奉天鐘樓南大路西

千賀洋行支店　奉天小西關大街路北

孔雀印平野水

救治萬病　濟生八方　神効無比



安奉鐵道安東縣驛ヨリ五龍背驛迄一時間半
溫泉場ハ五龍背驛ヨリ僅カ一丁
眺望絕佳今ヤ新綠滴タル下清流掬スベキノ仙境タリ

滿韓境上唯一樂園

五龍背温泉

當温泉ハ元陸軍療養所ニシテ今回公衆ノタメニ開放セラレシモノナリ

効能ハ脚氣、痔疾、刀瘡、神經病、胃病、子宮病、僂麻質斯、黴毒、癩病等ニ特効アリ

溫泉披露

酷暑の候各位益々御清福の段奉賀候陳て私儀今回溫泉場新築致し工事落成に付本月三日開業仕候間乍御保養御臨浴あらんことを乞ふ

附言　弊店渡清一周年の祝意として入浴料當分の間普通洗湯と同樣に可致候

本泉効能

一、白帶下、弛緩せる分泌多き潰瘍、僂麻質斯、
一、手掌足蹠腋窩肛圍陰部等の惡臭を放し多汗症
一、濕潤せる皮疹及漫性皮膚病、神經痛

七月　日

營口永世街二本町　常盤溫泉　主人敬白

各位殿

賣家附屬品共大安賣

望のものは下名迄　第一市場角岡本洋行

二本町元占領亭跡

御披露

小亭義昔樣の御引立を蒙り日に增し繁昌に趣き候に付て今般京都より指折の藝妓一名及仲居を呼寄一層勉强仕候小亭の特色たる安價と輕便とを以て御客樣の御厚意に酬ひ度候尙夏向き丈は別に氷部を設け金時白玉何なりと御望に應じ可申候間何卒倍舊御引立の程伏て奉願上候

月　日　元神廟街　翁亭

店頭陳列 つり切

七月三日より十五日まで
第二回夏物の荷着大賣出し
從來の通りくじ引景品を呈す
永世街 (キ) 木村呉服店 (電話八十八番)

石材 石灰 大販賣
英治洋行
(營口西北街) (電話三二)

東營口西北街
裕和盛
電話八一番
東清鐵道 遼河 貨物運送業
雜貨商
新荷着
朝日ビール 日本酒澤の鶴
洋酒、食料品
和洋罐詰、食器
內外煙草、葉卷
エジプト、文具
化粧品、金物類
肥前白米、醤油
酢、木炭、其外
色々
卸並に小賣
彩票 毎月 大連 南洋 湖北 發賣
本店 長崎
支店 芝罘 鐵嶺 旅順 京城 仁川 木浦

○板材木 ○蚊張
○金物類 ○金庫
○疊建具 ○花莚
○椅子テーフル ○ペンキ
○洋燈類 ○文具
○鰹節雜魚 ○紙類
○酢醤油 ○罐詰
○其他雜貨色々
新荷着大安賣
(石)
營口西北街
石光洋行
遼陽西門外
石光洋行支店

新荷着
簾 裝飾用品
洋食用品
肉碎器
秤 卅六貫以下種々
手提金庫
コツピー用附屬品
(電話五號)
窓掛及附屬品
夏帽子各種
戸田式濾水器
宇治新茶
ワイシヤツ及カラー
學校用文房具各種
各種復寫簿
關東公司雜貨部

氷
田庄臺大盛貯氷公司
發賣元
營口元神廟街成功號三階 (電話一三四)
田庄臺大盛貯氷公司販賣部
特約店
大連信濃町市場前 大原商店
營口二本町 丸山氷室
營口永世街 衛生軒
營口永世街平野町角 山田氷室
營口第二市場前 松木氷室

土木建築用諸材料
板硝子類
マソイド便利瓦
九州セメント
[illegible]ウヰスキー
廉價販賣
營口青堆子縫定門外
志岐組
商業部

資本金參拾萬圓
日清合股
(昌)
營口元神廟街第貳九八號
滿洲昌圖株式會社營口分局
總局 盛京省昌圖府東街
既設分局 牛家屯車站、昌圖車站、四平街、通江口、大連、遼陽
本公司經官准認眞開辦左開生理
一、東清鐵道轉運
二、昌圖以北馬車運送
三、轉運貨物保險
四、抵貨匯兌
五、各支店所在地棧房
兼辦關內外鐵道又海外轉運(與大清通運公司連棧)東淸鐵道沿路樞要各站分局現方在設備中倘蒙遠邇貨客愛顧務祈貨客親自到本棧房及各處分局賜房面議爲荷特謹白
傳路途倘有水濕毀壞短少等之損傷本公司言明按卸地市價包補此

梅毒そう毒、一つ毒胎毒、よこね、かんそう其他諸毒又ハのぼせ、頭瘡、手足に腫物生し困難する人一日も早くためし見よ
諸毒げし
毒掃丸
一名 一ケ月丸
輕症ハ二三週間重きも一ケ月間にて全治すべし故に一ケ月丸の名有り

大日本帝國東京市山崎帝國堂大藥房製劑 毒掃丸
本劑實爲梅毒專治之靈葯故瘡毒、楊梅瘡、胎毒濕毒、淋毒、天梅毒、便毒、痔瘡、及筋骨痛梅毒性咽喉爛及口中紅爛先天及後天梅毒性眼疾頭痛耳鳴等症服本劑其効神速的確恰如操左劵凡用本劑者病毒輕者則二禮拜乃至四禮拜全癒重者則百日乃至百五十日除根萬無一悞若無病之人常服本劑能快通大便排泄百毒庶足以徵其効驗也
●定價四日份 三角 ●一禮拜份 五角
總經理批發
營口永世街(司法部前)
回天堂三木大葯房
(電話百九十番)

喜久洋行
啓者本行專售東洋各種木料板片及亞鉛洋鐵瓦東洋大塊炸子消毒生石灰洋釘木炭等物敝行在青堆子自置棧房堆積貨物裝船裝車一概方便物美價廉格外公道倘蒙中外紳商賜顧者請到本行面議是荷
本行主人謹白
開設永世街第二小鐵道市場路東 (電話一五二)

自造 煉瓦 ●瓦
並に各種石材販賣
營口青堆子
加州組
(電話八十六番)

廣告
スペシヤルライトは東洋に於ける外國製麥酒を駆逐せんが爲め特に釀造せるものにして原料精撰風味高尚夏季唯一の好飲料たるは世上已に定評あり
高等麥酒スペシヤルライト
本月一日より麥酒取引は一切現金にて御願申上候
六月
釀造元 大日本麥酒株式會社
滿洲一手販賣店 營口元神廟街 關東公司雜貨部 (電話五番)
分店 奉天四平街電話十三號 關東洋行

盛進商行
革麻坐蒲團
旅用衣裝鞄
婦人用洋傘
洋服附屬品
流行靴各種
椅子類各種
卓子簿記臺
油多加織類
品質の精撰と薄利は弊行不動の主意
幸御愛顧の榮を給はらむ事を伏て奉希上候

永世街第廿八號
大原洋行
白米、醤油、味噌、木炭、酢、
淺草海苔、罐詰、乾物、日用
雜貨、漬物類、清酒澤龜特約
東京タクアン 其外和洋酒類
(無比廉價販賣す)

開店
一週年大賣出し
六月二十五日ヨリ
七月十日マデ 正札一割引
東京新形浴衣地
呉服太物類
化粧品小間物類
陶器類食料品類
日用品雜貨類
永世街第二市場東
石原商店

宮門抄

初十日
內務府 府藍旗值日 吏部引 見六十名 太僕寺三名 大理寺三名 山東叅將鈕雲會謝 恩 湖南臬司莊賡良請 訓 全壽預備 召見 王甲室續假十五日 掌儀司奏十五日祭
奉先殿恭王行禮
召見軍機 莊賡良 全壽
石長遞封奏一件
十一日
理藩院 光祿寺 八旗兩翼值日無引 見 振貝子假滿請 安 裁缺布特哈副都統雙福到京請 安 肅貝子授公陳兆文各續假十日 山東叅將宋國元謝 恩
召見軍機
王誠義 王步瀛遞封奏各一件

論說

論不開礦足以亡國

朱琪橘

有甲乙丙三人、比鄰而居、甲之屋地、下有藏金、甲日掘取藏金、以供揮霍、於是田園整潔、貿易興旺、人皆敬之畏之、又出其藏金之餘貲、高其閈閎、厚其垣牆、且廣募丁壯巡警、擊柝以禦暴客、於是盜賊見之、皆相戒而不敢侵犯、乙之屋地、下無藏金、而棟宇不修、巡警無人、盜賊見之、雖覺其易於劫取、而無如乙之屋、空無所有、劫之無可劫也、於是亦過門而不入、丙之屋、地下藏金甚富、而丙爲人、終日戚戚憂貧、坐視其金之藏於地下、而不知堀取、於是門牆無貲以修築、而守禦無恃、丁壯無貲以僱募、而巡警無人、盜賊見之則大喜、蓋喜其易於劫取、而其藏金甚鉅、劫之又大可以致富也、此所謂漫藏誨盜者、非歟、南斐洲金礦、爲天下之冠、英人利其礦也、故滅南斐洲金礦之國、象以齒焚、麝以臍死、其斯之謂乎、俄之窺伺東三省也、亦垂涎滿洲之金礦也、蓋多金乃致盜之媒、不如速取藏金、寄諸銀行、而收其利息、以供國家之用、既免强鄰之窺伺、又享多金之實用之爲愈也、夫我有礦而不開、則强鄰之國、必利吾所有、而開採之、彼既入吾內地以開礦、而開礦之人、又不能無所騷擾、於是土人或與爲難、外人恃其强梁、即明知自己理虧、亦必自稱爲直而責我、地方官順其意旨、以嚴辦土人、土人心愈不服、積怨多則鬧事益多、外人因其鬧事之多、不怨自己之强横招怨、而但責土人之滋事、且怨我國政府、不能實力保護也、於是有自謀保護之心、既欲自謀保護、則非奪吾土地、而自置守兵不可矣、雖開礦之始、本係志在圖利、未必預存佔奪土地之心、而事勢相因、不可以中止、則恐不免有佔據土地之一日也、今我國當以南斐洲、爲前車之鑒、速責成商部、廣延上等礦師、察看全國礦產、聯合該處紳氏、速行開採、並告以汝本地紳商、若不速辦本地之礦、則外國人必來侵奪、侵奪之後、必生出許多交涉、汝地方商紳、必吃大虧、不如乘此外侮未至之時、由當地紳商、先行集股開礦、既可保全利益、又省卻許多外侮、如此說法、諒紳民中、亦有明白事理之人、未必全無感動也。

中外要聞

●香帥望重歐西　端戴兩大臣與各國君相晤面時各國君相無不殷殷垂詢鄂督張香帥近況者並謂香帥老成持重實爲中國之重臣而德首相及德外部係念宮保之情尤爲摯篤並請端戴兩大臣立時電詢香帥安好旋接香帥覆電道謝並問首相及外部大臣安好以表輯睦外人之表同情於香帥者緣庚子一役香帥有斡旋中外大局之功故各國君相至今猶不忘云

●查覆英商創設漁業公司事　外部前聞英商阿模士脫耶糾集股銀一百五十萬兩在江蘇崇明縣馬鞍島創設漁業公司並備捕魚船多艘恐有妨中國海權特電詢江督現據江督覆稱已詢據道滬稅司均謂並無其事惟夏季有西人至該處賃屋避暑似不至有妨海權

●唐侍郎電辭總辦　官場人云廣東紳商因修建鐵路起衝突一節已有電到京擬公舉唐侍郎充爲該鐵路總辦刻唐侍郎因現已充京漢鐵路大臣並有外部差使事繁任重恐有顧此失彼之虞聞昨已電覆粵紳另行公舉以免有誤重責

●議准賑捐展限　山東賑捐限滿例應截止聞楊蓮甫中丞電奏以賑濟需欵請再展限一年等因奉　旨交政務處議奏現經政務處議准覆奏已蒙　旨允准矣

●派警政使之未決　各省添設警政使之說政府早有此議然尙未見實行者以警章尙未全備也現在警部已將警政章程大致均已奏定故月內約可奏請欽派警政使分往各省又聞該部某堂官以現在官員中未有畢業於警務科學者若以曾經看過數種譯出之警務書而遂派充警政使不爲無益反恐貽笑故此議現在尙未能決

●准駐防考取優貢　閩浙總督電奏請准駐防旗人考優貢考職一節交政務處議奏聞原電請取優貢四名政務處准取二名已電復崇署督查照矣

●條陳先設海軍中學　有人條陳云以現在大局而論非速圖治外法權不可然欲圖治外法權則公法條約皆未可恃必須講尙武之精神方可欲講尙武之精神則海軍尤爲緊要應令沿海各省與內地各省商議籌欵之法先行設立海軍中學校研究海軍起點云

●吉林籌餉章程最近調查　吉林省現已援照奉天辦法頒發各項稅則茲特摘錄如下　一馱子每頭三十文　爬犁照車價　一牲畜稅每價一吊稅錢二成六每頭崇錢一百八十文　一猪一口稅一百文票錢一百四十文　一羊一口稅六十文票錢一百四十文　一黃煙百斤稅銀三錢　一燒酒百斤稅錢二百七十文　一壚百斤稅錢九百文　一煤賣錢一吊稅錢一百五十文　一缸賣錢一吊稅錢一百五十文　一木植票費每百桿稅錢八吊　一木賣錢一吊稅錢一百文　一牛皮打印每張一百二十文　零皮打印每張二百文　一土藥每錢一吊稅錢三十九文　一洋藥每兩稅九分三厘七毛五絲　一洋藥熟膏每兩稅銀一錢零七釐七毛　一土藥每兩稅銀二分三厘七毛五絲　一土藥熟膏每兩稅銀四分七厘五毛　一皮張山貨每價錢一吊稅銀一分　一燒酒店每年終按所得紅利照九厘納一次　一燒鍋稅課每筒一年四百兩　一酒稅每筒每年稅錢三百三十吊　一酒每筒共交斗稅錢二百吊　一斗稅粗粮一成　細粮三成每斗抽經費二文　一煙燈每一盞月捐五十文　一茶園每賣錢一吊捐錢五十文　一彩票按所得紅利以三成充捐　又有七四厘捐者按賣錢一千抽一分一（即制錢五文半）　又有九厘捐者按賣錢一千抽九釐（即四文半）　每年共收銀約二百四五十萬兩

●俄決改東清路爲雙軌　俄國於東三省奢望未絕孜孜經營不遺餘力已爲世人所共知也茲聞俄國政府決計擬於東清鐵路添築一線改爲雙線以便交通刻已派工程師鳩工開工云

●德使請彈壓曹兗　聞德駐京代理公使日前照會外部略云自德國撤兵以後有匪徒於曹兗地方屢將蠢動希速飭山東巡撫添調軍隊整頓地面保護德人以符條約等語外部現已據實電飭山東巡撫查辦

●函述肅邸黑龍江情形　聞肅邸前已由東蒙科爾沁王旗起節抵黑龍江考察俄軍情形茲據該省來函云俄軍於中俄戰時恃兵力覇佔土地礦山商務等權以爲經營之地步現雖由程雪帥竭力整頓然種種利權已歸俄人把握無可奈何頗爲憾事又云俄人聞肅邸歡迎無所不至意欲買其歡心但肅邸已經洞悉俄人用意所在故斷不墜其籠絡圈內又聞俄軍撤退軍隊以其一部添駐鐵路兩旁以資他日之用按此舉動確係違約舉動然因調查尙未的實俟有確據再據理力爭云

●義親王到京情形　義國親王於初十日晚車來京在義國使署駐節擬於十二日覲見　兩宮將義皇御容呈遞以聯中義睦誼又聞義國駐京公使擬於十三日設筵于署內邀請各國駐京公使公宴以介紹義國親王

●騰緬擬仿九廣路辦理　騰越廳至緬甸鐵路英人邀求承辦而滇紳反對惟丁制軍以欵難籌畫亦願歸英辦現聞英人邀求緬騰鐵路人辦法擬俟九廣鐵路合同簽押之後即仿九廣鐵路章程辦理

●日本擬撥款經營大連灣　據聞日本政府擬撥欵二千萬元以經營大連灣

●鄉官之通融辦法　江省程留守奏請將地方承辦各員酌量變通原設承辦處正委員專司文牘副委員專司裁判收發委員專司錢穀同城佐雜等官仍作實缺一律改爲警察之職兼管監獄以期隱合鄉官名義一摺奉　旨政務處議奏

●漁案森林并爲一談　江省木蘭縣之辛九丹大令勸集商股六萬元開辦森林有限公司已奉程留守批准照辦惟原定章程有云漁業一項即附設於森林公司之內不知是何辦法容訪明再布

●浙匪猖獗近報　浙省新城縣土匪滋擾一節頗爲猖獗

●浙匪攻陷新城　浙省土匪竟攻陷新城縣刻官軍由杭州分道三面派兵前往

●海參威輪船開行　海參威輪船公司此次由俄政府助以經費故由海參威至敦賀與抵長崎上海之航路均行開行

●日本預備賽會　日本籌議賽會事宜雖名內國賽會實係萬國賽會推擴規模預備一切聞其欵估計一千萬圓定於明治四十三年開會

●查明戕猶太人案　俄國議院選定專員於俄京森彼得堡正在查核俾羅斯杜克地方虐殺猶太人一案據云推究其故其初係因爭鬭巡警不能彈壓加有陸軍將士與巡警長慫慂匪徒遂生劫掠虐殺其咎誠難旁貸也

●俄禁錄時事出版　俄都報章錄時事者均由官憲禁出版而收之

●俄處置謀叛之將士　俄國兵員於喀羅基哥喀及薩馬拉兵營謀叛又俄京森彼得堡有普列阿武羅貿斯基聯隊將士圖謀不軌現由政府擬對於所有將士處以軍律又對於第一大隊將士已奪其特權

●俄官遣散軍隊　俄國軍隊滋生革命風潮益形猖獗現由俄官爲嚴行懲辦起見將滋事之軍隊裁撤遣散者日有所聞

●俄債暴落　俄國新債票暴落五成

雜報

●伶師手辣　關帝廟西北巷畢姓宅院有平房五掾皆賃居於唱落子者落子之義蓋取諸曲中牌名之梅花落蓮花落耶時或濃抹豔妝幾若塊形之鬼魅時或珠喉花貌宛如學舞之天魔聞其於該院揭箱開創以來從未祭台昨值　關帝聖會之晨首演開腸破肚之劇內有伶師名趙大尾把者與其徒某充期腳色並用靈旛一物標插台前既閱猶未摘去迨是夜將卒諸伶俱在酣眠駭聞怪叫三聲既乂屋內撲動衆急燃燈視之該徒仰斃榻上腹間血汚刀創該師亦伏斃榻下胸脇橫插一刀令晝觀者如堵而滿室血腥不敢喘息然皆不悉二伶爲何想其業習鄙賤人甘下流不是後果前因即屬情有曖昧其實在情形殆不堪聞問云

●疏濬淤河　昨聞北來人云溝幫子北毘附近鴛鴦溝元寶底等處舊有溝渠時通舟楫近年淤滯不與上河諸流相通聞於月前有海峯工程司人員等承領上憲飭照招募苦工疏濬淤河以便爲舟槽泛運利於轉輸相傳大工百人爲股小工二十五人爲股不日即可興工云

●大令來埠　昨聞蓋平來人云該城大令判君將調歸省該缺乃現任義州正堂馬績卿大令前來接受聞該令係旗員久官奉省所至有聲昨帶眷屬役從共二十餘名由河北來埠採館於西街大有棧駐節今日聞有蓋城巡警營馬隊等敬來迎迓赴衙接篆履新尙未起程云

●午夜號救　昨聞埠民傳云前數日將交子刻時西街郭外近南窰處聞有人連聲呼救有壯膽者會合鄰佑數人篝燈群起潛於郭墻僻處窃聽蓋被燈光閃爍致驚匪人逃遁而去後竟不聞息咸欲出郭探之或恐遭意外之變於是衆皆旋回有日盍稟於本區憲兵同巡捕等持械前往勘查若何就便協緝內有深於無故之人乂慮查屬誣妄反被譴責斯所謂見義不爲無勇之流至次日晨起特向該處附近一帶周歷看視亦無異跡抵未悉號救因何云

●賢令履新　某華官來埠一節已誌前報茲悉果爲新任蓋平馬績卿大令由義州交卸過埠履新聞馬大令前在義州任內辦理學堂巡警諸政爲通省之冠此次任蓋當極弊之餘定當另有一番振作也閭屬人民不禁拭目竢之矣

行　塘沽 天津 北京 山海關着 大連着 南關嶺 奉天
淡谷木廠　永世街一四一（森病院三軒目）　土木建築用鐵材料 內外雜物諸般
喜 所
豫報　昨日の氣溫　最高溫度八十二度六　最低溫度六十七度一

營口旅館料理店案内 いろは順

旅館料理 第一樓 元神廟街九十六號（電話八四番） 營口ホテル

料理 入船亭 永世街百八十三號 谷初次郎

料理 一力 營口永世街 店主 堀万助

旅館 日營ホテル 河岸通り 店主 井上源吉

料理 東京館 永世街八十六號 店主 村上京四郎

旅館 東京樓 營口新市場前（電話一八七番、四四番） 店主 熊田乘次郎

旅館 東茂旅館 西北街百七十三號正金銀行西三程

料理 千鳥 元神廟街百三十三號 店主 吉住善藏

料理 沖の島 永世街百六十四號 店主 中川彌三郎

料理 吉野亭 永世街八十六號 店主 坪田正好

旅館 高砂ホテル 西北街（電話一四五番） 店主 片山小みつ

料理 樂々亭 營口元神廟街 店主 武部貞

旅館 大和館 永世街三十四號（電話十一號） 店主 前田九一郎

料理 萬梅 豐濟門街第百〇四號 店主 田島彌助

料理 まんなをし 永世街字二本町三百廿九号 店主 和田常松

和洋料理 公樂園 南永世街

料理 喜樂亭 營口平野町

旅館 東雲旅館 永世街七號 店主 谷口今朝太郎

料理旅館 醉花園 澁谷旅館 永世街百二十七號 店主 澁田留吉

さるそば 第一更科 第二更科 營口元神廟街 永世街鶴の湯角

和洋料理 松月亭 營口元神廟街一四三号 店主 住松德太郎

料理 都樓 平野町 店主 阪本ちか

旅館 品川館 營口永世街一六五號

奉天旅館料理屋案内

商人御定宿 瑞豐館 奉天小西關大街北側 館主 河野嘉吉（電話 號）

會席御料理 高等御旅館 温泉付大勉強キレーヂヲイシと 天神樓 奉天小西關大街北側（電話 號）

旅館料理店 日盛館 奉天小西關大街南側 館主 入江熊男（電話 號）

旅館料理店 梅松館 奉天城内小市街東華門宮殿東側 館主 押尾富次郎（電話 號）

御料理 梅ケ枝 奉天小西門より一丁西の辻北入 館主 辻井ムメ

高等御旅館 茂林館 奉天小西關大街路北（電話二十五號）

旅館料理店 日章館 牛肉雞肉すき焼 日章亭 奉天小西關六什字街南へ入（電話 號）

御旅館 瀋陽館 奉天小西門外大街路北

御定宿 第二東京館 奉天小西關第五分局八〇一〇號 館主 松田平四郎
今回弊館組織に大改良を加へ清潔閑雅を主として旅館を専業に單ら御客樣の御便利を斗り内湯新調仕候間御來宿の程奉願上候

御旅館料理店 新日奉館 奉天大西門際 館主 濱田アヤノ

御旅館料理 扶桑館 奉天大西関大什字街 第五分局千〇六十八号 館主 堀田ハル 電話 号

營口 加藤洋行
新着
麻座蒲團、新茶、浪花簾、竹製椅子、簾記卓子、コツピープレス、謄寫版、日の丸提灯、ハンモツク、蚊張、枕、印刷用紙、茶道具、蝿入らず、漆器各種、帽子、鞄、レモン油、理髪道具、フートボール、

煉瓦販賣
上リ竈ニテ日本人ノ製造シタル堅牢ノ煉瓦ガ御望ナレバ當洋行ニテ御需メクダサイ
二本町 高坂洋行煉瓦製造部（電話九十番）

和洋御料理高等 遼東館 遼陽城内東街八九號 電話 號

御料理旅館 三河樓支店
弊館は奉天城外十間房第一風景美なる地にありて最も納涼に適す今般業務擴張と同時に宏壮なる日本風の二楷造家屋新築し樓上等々暑に應ずる設備致置候間續々御光來被成下度伏して奉願上候以上
樓主 川上總吉

一週年の祝意 寫眞定價半減 木村寫眞館
弊館爰に一週年之祝意を表する爲め可か面白き趣向を以て御得意樣の御愛顧に報し可申と存じ候處時節柄とて差控え更に突飛の勉强となし薄利にして勞力を惜まさるの考にて寫眞定價も半減となし艶麗にして巧妙なる寫眞を御寫し申上候間天氣の晴雨に不拘續々御來寫なし被下度候
七月五日より八月五日迄
二に兼て此の技に敏腕にして熟練なる村田寫眞師を招聘なし器械の豐富は申二不及館主一同協力新なる技術を奮て御寫し申上候

新着

金斗洋行 盛進商行

土木建築並ニ測量設計請負 營口靑堆子綏定門外 志岐組

輸出組合 日本官煙專賣處廣告
江副洋行及代々木煙公司の儀は從來合同營業として日本政府製造煙草一手販賣の特許を受け露領へ輸出致居候處今回之を擴張して輸出組合を組織するの認可を得更に滿洲地方の各營業をも合同致候上大連安東縣營口遼陽奉天鐵嶺の各地に日本官煙專賣處と稱するものを置き專ら華客の御便利を圖り誠實廉價を旨とし營業仕候間倍舊御引立被成下度奉願上候敬白

兩切紙巻煙草 一ロングライフ 一リリー 一チエリー 一スター 一ゴールデンバット 一オリエント

口付紙巻煙草 一朝日 一大和 一敷島 一ほまれ

刻煙草 一福壽草 一白梅 一さつき 一あやめ 一はぎ 一もみぢ

代理店所在地 旅順口、金州、蓋平、新民府、昌圖、鳳凰城、

本號係代々木煙公司江副洋行兩號合辦。現開設在大連安東縣、營口、遼陽、奉天、鐵嶺等處。專售日本官造紙煙朝日（紅旭牌）大和（雲花牌）敷島（蓬島牌）嗢嗎禮（軍旗牌）隆佑來福（雙仙鶴牌）利利（百合花牌）捷利（櫻花牌）斯達（星象牌）哥耳巴（蝙蝠牌）第九種及煙絲福壽草、白梅、杜鵑花、菖蒲、胡枝、紅楓、等六種、蘭馨佳馥、不啻品色結佳。甚適衞生。而價極廉。均己馳名。大方士商賜顧者。請光臨本號或經理面議可也。此仰

代理店所在地 旅順口、金州、蓋平、新民府、昌圖、鳳凰城、

營口河岸通（舊代々木商會跡） 日本官煙營口專賣處

古料理 滿月 平野町（電一六二） 滿月支店 平野町入口 店主 青木勝惠

御料理本店 金城館 奉天小西關新來當街々（電話十九）

御旅館 金城ホテル 奉天小西門街大什字街（電話二〇）

御披露
追々暑氣に相向ひ申候處各位倍御清榮奉大賀候陳は今般營業擴張と同時に營口支店に於ても在來の婦人一切入れ替へ新に江戸生粹の美人數十名を呼寄せ候從つて趣向も更り千編一律の遊びにあかせられ候御方樣には一入の興味を感せらるゝと奉存候尚樓上等も暑さに應し設備を改め候間御納涼旁わつさりと晩餐を召させらるゝにも好適と存申候御散歩の折柄是非共御試遊被下度伏て奉願上候

御料理支店 金城館 營口永世街（電話八三）

御旅館支店 金城ホテル 營口永世街

御料理支店 金城館 大連市吉野町

御旅館支店 金城館 大連市吉野町

奉天軍政署指定旅館 御旅館 和洋御料理 奉天館 奉天城内鐘樓南大街（電話十四番）

日清俱樂部 奉天城内大南門裡大街（電話十五番）
麵麭製造 西洋洗濯 靴製造 日本大工 理髪 裁縫
氷卸小賣所

爲替相場（七月六日）
日本向 百〇一圓七十五錢（軍票百圓に付）
上海向 七十一兩二分ノ一（同）
天津向 百四圓十二錢五厘（同）

日本品最近物價表
加藤洋行
一半紙 一美濃紙 紙類 一〆 二圓九十錢より三圓廿錢
一全 七圓五十錢
矢野洋行 室内装品飾及寢具
一全 二十枚續 三錢二厘以上四錢
一形 百枚 十三錢以上十八錢
一帶圖 三枚組 六圓九十錢以上六十五圓
一疊 一薄模 一麻緞 一綿緞通 二圓六十錢以上三圓
一全 十枚 八圓 三圓

MANCHURIA DAILY REPORT.
Subscription 4 cts. a copy
80 cts. per month.
$2.20 per 3 months.

本紙定價
一枚ニ付 銀四仙
一ケ月前金 銀八十仙
半ケ年前金 四弗八十仙
一ケ年前金 銀九弗六十仙